



爽 緑

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.13令和5年9月22日

令和5年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」 ~かしこく やさしく たくましい 明神っ子~
『学校は子どもにとってワクワク・ドキドキできる場所』

親師会バザー

9月16日(土)、4年ぶりに親師会バザーが開催されました。事前の準備はもちろんのこと、当日も早朝から、親師会役員の皆さんや保護者の皆さん、親師会OBの皆さんのご支援、ご協力をいただき、とても充実した行事となりました。

コロナ禍のために3年間中止となっていたため、4年生以下の児童にとって「明神小親師会バザー」は初めての経験です。話を聞くと、「金曜日はワクワクしてなかなか眠れなかった。」や「土曜日の朝は早く目が覚めてしまった。」など、たくさんの子供たちが、今回のバザーを楽しみにしていました。バザー当日は、友達と一緒に食事をしたり、買い物をしたり、ゲームで遊んだり、普段の学校生活では味わえない体験をし、会場には、子供たちの笑顔と歓声が溢れていました。



特に私が印象的だったのは、親師会役員の皆さんや保護者の皆さんが、暑さで大変な作業にもかかわらず、とても楽しそうに、子供たち以上の笑顔で活動されていたことです。子供にとって、周りの大人が楽しそうに活動する姿、大変な作業でも笑顔で活動する姿を目にする事は、何よりも最高の教育ではないかと感じました。子供と保護者、学校、地域が同じ温度で楽しさも苦労も共有できるのは、本校ならではの良さであると実感しています。



保護者の皆様、親師会総務役員の皆様には、バザーの準備、後片付けに、ご協力をいただき誠にありがとうございました。これからも、「自律できる子供」「夢中になれる子供」を目指して取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

明神カップ

9月20日(水)に、「第2回明神カップ」を行いました。この「明神カップ」は、基礎学力の定着と子供たちの学習意欲の向上を目指し、主に漢字や計算を中心に年間4回行っているものです。

その日の放課後、担任の先生たちが、「〇〇さんが前回よりも30点上がりました。」「クラスの平均が練習を始めた時よりも、10点以上あがりました。」「〇〇さんが100点をとれました。」と、とても嬉しそうに話をしてくれました。結果ではなく、子供の努力の成果を、子供の成長を、心から喜べる職員の様子を見て、私自身もとても嬉しい気持ちになりました。担任は、クラスの平均点が上がったから、100点をとれたから喜んでいるわけではありません。子供の地道な努力、保護者の皆さんの支えを感じながら、一步一步の成長を嬉しく思っています。

子供たちは、日々僅かな成長の積み重ねによって大きく成長していきます。これからも、子供たちの一つ一つの成長を喜びとしながら、教育活動を進めていきたいと思っております。

